

平成16年3月期 第1四半期業績の概況 (連結)

平成15年7月22日

上場会社名 株式会社マースエンジニアリング (コード番号: 6419 東証第一部)
 (URL <http://www.mars-eng.co.jp>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 古宮重雄
 責任者役職・氏名 執行役員経理部長 佐藤敏昭 (TEL: (03)-3352-8555)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項
 売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況 (平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

(1) 売上高

(注) 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

	百万円	%
16年3月期第1四半期	6,580	49.0
15年3月期第1四半期	4,415	-
(参考) 15年3月期	24,959	-

- (注) 1. 当該四半期は四半期業績開示の初年度であります。なお、前年同期の実績については月次の実績を参考に開示しております。
 2. 売上高の数値は監査法人による監査を受けておりません。
 3. パーセント表示は前年同四半期比増減率を表示しております。

[売上高に関する補足説明]

当該四半期は、引き続き厳しい経済状況が続いておりますが、当社グループは、プリペイドカードシステムであるサイクルカードシステムを積極的に販売し、前期に市場投入した新製品(ICカードシステム各台入金機能装置付)は、順調に導入が進みました。前第1四半期はワールドカップの影響で導入が自粛されたこともあり、売上が鈍化(導入実績53店舗)しましたが、当該四半期については、当システムがユーザーから多大なご支持を頂き、導入実績についても、当該四半期の毎月次において競合他社を退けトップの座を維持し、当初の計画を上回る実績79店舗(累計1,007店舗)を上げることができました。

この結果、当該四半期の売上高は65億80百万円となりました。

なお、販売先であるホールの新装開店が年末に集中する傾向が強く、例年第3四半期の売上高が最も高い水準となっており、当該四半期の売上高は他の四半期に比べ相対的に低い水準となっております。

< 事業の部門別販売実績 >

(単位: 百万円)

事業の部門別の名称	当該四半期		前連結会計年度	
	〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年6月30日〕		〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成15年3月31日〕	
パチンコ関連事業部門	6,449		24,438	
その他事業部門	131		521	
合 計	6,580		24,959	

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
 該当する事象は発生しておりません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	12,732	3,020	1,749	
通期	30,369	7,859	4,142	359 15

当該四半期の売上高は概ね当初予想どおり順調に推移しております。前回公表（平成15年5月19日）の中間期及び通期の業績予想についても修正はありません。

（参考）平成16年3月期の個別業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	10,517	1,994	1,135	
通期	25,171	5,784	2,963	256 04

以上

（注）業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。